

事務局より

① 【能公演】創作能『不来子先生』公演（新作能『たたかわざる者』改題・再演）が、 2020 年 11 月 18 日（水）国立能楽堂（東京・千駄ヶ谷）上演予定に延期。

2019 年の春に初演上演された新作能『たたかわざる者』の再演について、創作能『不来子先生』と改題されて 2020 年 4 月 18 日（土）に上演予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため上演自粛となり、改めて来る 11 月 18 日（水）国立能楽堂（東京・千駄ヶ谷）に延期して上演されることになりました。

公演情報は観世流緑泉会ホームページ（<http://www.ryokusenkai.net/>）のほか、当学会ホームページ（<https://ishcc.stars.ne.jp/>）でも案内して参ります。

どうぞよろしくお願いいたします。

記。

■創作能『不来子先生（ブライスせんせい）』公演

（副題）—たたかわざる者 R.H.ブライスと H. ソロー

原作： 宗片邦義会長 シテ： 津村禮次郎氏（観世流能楽師）

…2019 年 4 月の新作能『たたかわざる者』を改題、一部更新しました

日時： 2020 年 11 月 18 日（水）18 時 20 分開演予定

会場： 国立能楽堂（東京・千駄ヶ谷）

料金： 指定席 S 席 7,000 円 A 席 5,000 円

自由席 一般 3,000 円 学生 2,000 円

番組： 創作能 不来子先生（出演：津村禮次郎、ほか）

狂言 梶山伏（※「棒縛」から変更となりました）

能 羽衣 和合之舞（出演：津村禮次郎、ほか）

② 【学会大会】2020 年春季大会は中止となりました

上記の能楽公演のみならず、学会大会においても、新型コロナウイルスの感染防止を考慮して、春季大会の開催を中止としました。秋季大会の開催も未定です。オンライン開催の可能性も含めて検討しています。

次ページより、2019 秋季大会、2020 新春例会の各プログラムと、熱海新聞にご掲載いただいた新聞記事を記録として掲載します。ご参加の皆さま、ありがとうございました。

国際融合文化学会 2019 年度秋季大会(熱海) 2019.Nov.16

国際融合文化学会

International Society for Harmonization of Cultures & Civilizations

国際融合文化学会(ISHCC)~2019 年度秋季大会・熱海

ISHCC Autumn Convention 2019 at Atami

令和元(2019)年11月16日(土) 13:00~16:30

(受付12:50から、役員会は12:20~12:50)

Date: November 16th(Sat.), 2019, 13:00-16:30 / Staff Meeting, 12:20-12:50

【会場】熱海駅前第一ビル 5階、会議室 C(熱海) ...熱海駅前徒歩1分

Place: Meeting Room C, 5F of Atami-Ekimae-Daichi Building, Atami (Shizuoka Pref.)

静岡県熱海市田原本町 9-1 Address: 9-1, Taharahoncho, Atami City

From JR Atami Station about one minute walk (Access: <http://www.daiichibld.com/map/m-eki.html>)

【参加費】500 円(資料代含む) The day participation fee: 500yen

【内容】※都合により内容の変更・中止や、時間が前後することがあります。

開会 Opening (13:00~)(受付:12:50~)

開会挨拶(基調講演) 宗片 邦義 (ISHCC 会長) (MUNAKATA Kuniyoshi)

研究発表など Presentations

・川上佳風 KAWAKAMI Yoshikaze 「英訳「熊野」仕舞」

Noh Dance of YUYA(熊野) in English (a Translated Version).

・松添寛之 MATSUZOE Hiroyuki 「エマソン、ソーローと日蓮仏法」

A Study of R. W. Emerson, H. D. Thoreau and Nichiren Buddhism.

・菊地善太 KIKUCHI Zenta 「新作能『テンペスト』(宗片邦義作)に見る狂言性」

Kyogenism in a New Work of Noh: The Tempest Written by MUNAKATA Kuniyoshi.

・垂水謙児 TARUMI Kenji 「日本風土の宗教と基督キリスト教の融合」

A Harmonization of Japanese Traditional Religion and Christianity.

・木下恵美子 KINOSHITA Emiko 「フランスシャンソン訳詩 ~バリの空のもとで~」

A Recitation of a French Poem *Sous Le Ciel De Paris*.

・宗片邦義 MUNAKATA Kuniyoshi 「新作能『鳴門の第九』詞章発表」

Presentation of a New Composition of Noh: NARUTO No Daiku (Beethoven's Ninth Symphony at NARUTO)!

閉会 Closing

事務連絡 Informations 菊地善太(事務局長)、片づけ ~16:30

※発表者(謡い・仕舞を含め)は、各自、配布資料を 20 部程度用意し、

発表前に配布してください。

原則持ち時間は各 20 分以内(質疑応答含む)をお願いします。

※公式な懇親会は予定しておりませんが、例会後に希望者で食事会を催すことがあります。



<http://www.daiichibld.com/map/m-eki.html> より



発行: 国際融合文化学会 (ISHCC)

文責: 事務局長: 菊地善太 zenta@ca2.so-net.ne.jp, Chief Manager of ISHCC

学会会長: 宗片邦義 kuniyoshi@munagumi.com, President of ISHCC

Homepage URL: <https://ishcc.stars.ne.jp/>

国際融合文化学会 2020 年新春例会(熱海) 2020 Jan.26

国際融合文化学会

International Society for Harmonization of Cultures & Civilizations

国際融合文化学会(ISHCC)~2020 年新春例会(2019 年度 1 月例会)・熱海

ISHCC New Year Convention 2020 at Atami

令和 2(2020)年 1 月 26 日(日) 13:00~16:30

(受付 12:45 から、役員会は 12:15~12:45)

Date: January 26th(Sun.), 2020, 13:00-16:30 / Staff Meeting, 12:15-12:45

【会場】熱海駅前第一ビル 5 階、会議室 C(熱海) …熱海駅前徒歩 1 分

Place: Meeting Room C, 5F of Atami-Ekimae-Daichi Building, Atami (Shizuoka Pref.)

静岡県熱海市田原本町 9-1 Address: 9-1, Taharahoncho, Atami City

From JR Atami Station about one minute walk (Access: <http://www.daichibld.com/map/m-eki.html>)

【参加費】500 円(資料代含む) The day participation fee: 500yen

【内容】※都合により内容の変更・中止や、時間が前後することがあります。

開会 Opening (13:00~)(受付: 12:45~)

開会挨拶(基調講演) 宗片 邦義 (ISHCC 会長) Opening Address (MUNAKATA Kuniyoshi)

第1部: 能謡いワークショップ(初謡の会) Part I Noh Workshop

謡い: 英語能「ハムレット」など (Noh singing, HAMLET in English) 全員(リード: 宗片)(All, Leader MUNAKATA)

第2部: 研究発表など Part II Presentations

※発表者、発表タイトルは都合により変更になることがあります。

また、英文は事務局で訳して添えているものがあります。下記、開催前は都度更新します。

- ・上野 桃佳 UENO Momoka 「新作能における文化融合」
Combination of Cultures in New Noh Works.
- ・川村 日向子 KAWAMURA Hinako 「『きけわたつみのこえ』と戦後」
Kike Watatsumi no Koe (Notes of the War Dead Students) and the Post-War Era.
- ・安田 保 YASUDA Tamotsu 「『和のある暮らし』の活動」
A Report on Activities of Living with a Harmony.
- ・沖 文郎 OKI Fumio 「合意形成のメカニズム」
On the Mechanism of Building Consensus.
- ・林 邦彦 HAYASHI Kunihiro 「『トリスタンとイゾルデ』 + 『ハムレット』? —フェロー諸島のとある物語歌—」
Tristan and Isolde + Hamlet? : A Faroese Ballad.
- ・清水 英之 SHIMIZU Hideyuki 「英語の子音に関する日本語話者の勘違い: 英語教育改善のために」
About Japanese Speakers' Misunderstanding English Consonants — To Improve English Education.

閉会 Closing

事務連絡 Informations 菊地善太(事務局長)、片づけ ~16:30

※発表者(謡い・仕舞を含め)は、各自、配布資料を 20 部程度用意し、

発表前に配布してください。

原則持ち時間は各 20 分以内(質疑応答含む)をお願いします。

※公式な懇親会は予定しておりませんが、例会後に希望者で食事を催すことがあります。



発行: 国際融合文化学会 (ISHCC)

文責: 事務局長: 菊地善太 zenta@ca2.so-net.ne.jp, Chief Manager of ISHCC

学会会長: 宗片邦義 kuniyoshi@munagumi.com, President of ISHCC

Homepage URL: <https://ishcc.stars.ne.jp/>

熱 海 新 聞

国際文化融合学会



新作能「鳴門の第九」を発表する宗片さん(中央)
＝熱海市田原本町の熱海第一ビル

新作能「鳴門の第九」構想

静大名誉教授 宗片さん発表 「史実知ってほしい」

静岡大学名誉教授の宗片邦義さん(熱海市桃山町)が会長を務める国際融合文化学会の2019年度秋季大会がこのほど、田原本町の熱海第一ビルで開かれ、宗片さんが新作能「鳴門の第九」の構想を発表した。

同学会は世界の文化の調和、融合に関する活動に取り組む研究者や市民で組織し、年3回、熱海、東京などで活動成果を発表する大会を開いている。宗片さんはライフワークで能を創作し、昨年1月には尾崎紅葉生誕150年を記念した新作能「風一・お宮」を市内で公演した。

鳴門の第九は、第一次大戦中、日本と戦ったドイツ兵の捕虜収容所があった徳島・鳴門で1918年6月1日、終戦に伴う解放を祝してドイツ兵が日本で初めてペーターペン(ペーターペン)の第九を手製の楽器で合奏付き演奏したとされる史実に基づく創作能。来年のペーターペン生誕100年を記念して書き下ろした。来年中には鳴門市内で

会を開いている。宗片さんはライフワークで能を創作し、昨年1月には尾崎紅葉生誕150年を記念した新作能「風一・お宮」を市内で公演した。

鳴門の第九は、第一次大戦中、日本と戦ったドイツ兵の捕虜収容所があった徳島・鳴門で1918年6月1日、終戦に伴う解放を祝してドイツ兵が日本で初めてペーターペン(ペーターペン)の第九を手製の楽器で合奏付き演奏したとされる史実に基づく創作能。来年のペーターペン生誕100年を記念して書き下ろした。来年中には鳴門市内で

宗片さん(中央)が発表する新作能「鳴門の第九」の構想。背景には、第一次大戦中、日本と戦ったドイツ兵の捕虜収容所があった徳島・鳴門で1918年6月1日、終戦に伴う解放を祝してドイツ兵が日本で初めてペーターペン(ペーターペン)の第九を手製の楽器で合奏付き演奏したとされる史実に基づく創作能。来年のペーターペン生誕100年を記念して書き下ろした。来年中には鳴門市内で

← (左の記事)

『熱海新聞』2019年11月20日
国際融合文化学会 2019年秋季大会

(下の記事) ↓
『熱海新聞』2020年1月27日
国際融合文化学会 2020年新年例会

「英語能ハムレット」挑戦

国際融合文化学会 初謡い、研究発表も

静岡大学名誉教授の宗片邦義さん(熱海市桃山町)が会長を務める国際融合文化学会の2020年新年例会がこのほど、田原本町の熱海第一ビルで開かれた。

同学会は世界の文化の調和、融合に関する活動に取り組む研究者や市民で組織し、年3回、熱海、東京などで活動成果を発表する大会を開いている。宗片さんはライフワークで能を創作し、昨年1月には尾崎紅葉生誕150年を記念した新作能「風一・お宮」を市内で公演した。

鳴門の第九は、第一次大戦中、日本と戦ったドイツ兵の捕虜収容所があった徳島・鳴門で1918年6月1日、終戦に伴う解放を祝してドイツ兵が日本で初めてペーターペン(ペーターペン)の第九を手製の楽器で合奏付き演奏したとされる史実に基づく創作能。来年のペーターペン生誕100年を記念して書き下ろした。来年中には鳴門市内で

宗片会長(右から2人目)の指導で英語能ハムレットを謡う参加者＝熱海市田原本町の熱海第一ビル